

事務事業名		消防団詰所整備事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		危機管理室	H28係等名	消防団係	事業種別	政策	開始	13	終了
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	消防団詰所の整備、新築			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	消防施設の整備				計画されている詰所数(箇所)【撤去物件含む】		2	
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)				新築する詰所・付属建物		1	
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	整備された詰所数 年間整備数(累計)÷計画数(%)			100	50	100	-	
	成果指標	新築する詰所・付属建物			100	100	100	-	
定性目標									
事業概要	<p>第10次消防力(消防団)整備計画による。消防団の拠点施設である詰所を計画的に整備する。                  上村・南信濃地区のホース乾燥塔建替えによる老朽化施設の取壊し。                  1 詰所の修繕改修(随時)                  2 第7分団時又班詰所の新築                  3 南信濃2カ所、上村3カ所のホース乾燥塔設置                  4 老朽化したホース乾燥塔の撤去(警鐘楼については付属物等含めた検討を要する)</p>								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 建物新築 (1) 第7分団時又班詰所(車庫部分は既存) 新築工事 (2) 第17分団下栗詰所ホース乾燥塔解体移設の要望変更があったため取りやめた。 2 建物解体工事 (1) 警鐘楼(老朽化)の撤去 (2) 老朽化ホース乾燥塔の撤去は、要望変更により取りやめた。				1 新築物件 (1) 詰所新築 (2) ホース乾燥塔 2 建物解体 (1) 警鐘楼撤去 (2) 老朽化ホース乾燥塔		1 (1)1棟 (2)0基 2 (1)0基 (2)0基		
	事業コスト					26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額
事業費計(千円)①		6,625	9,452	7,320	31,600	緊急防災・減災事業債 6,800千円			
国庫支出金									
県支出金									
起債		1,300	6,300	6,800	28,000				
その他									
一般財源		5,325	3,152	520	3,600				
人件費計(千円)②		715		715					
正規職員所要時間		200		200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		7,340	9,452	8,035	31,600				
事業内容・目標達成状況の振り返り	ホース乾燥塔(上村上町班)1基、同箇所:1箇所の撤去は要望変更があり取りやめる。 第7分団時又班詰所については新築。								
改革改善の考え方	①問題点	詰所総数は75箇所であり、毎年1つずつ建替えを行っても75年に1度となってしまうため計画的な建替えが必要。また、「消防団拠点施設及び地域防災の拠点施設について(通知)」を受け、より防災対応能力の高い詰所が必要である。							
	②改革提案	詰所の新築等は次期基本構想基本計画で十分協議を行うものとし、組織再編を含め無駄のない充実した消防団拠点施設となるよう基本設計を変更し実現していく。							